

「関東ブロックにおける社会資本整備重点計画」に対する御意見

氏名	所属
手塚 広一郎	日本大学 経済学部 教授

■ご意見の内容(1/1)

1. 本計画では効率性よりも質的なものをきちんと担保できるように整備を進めていくという意図を感じた。特に関東ブロックは人口が多く、施策の整備効果が高く発現しやすい状況にある。従って、各重点目標に係る施策を速やかに実現していくことが重要と考える。
2. インフラとDXの関連付けは難しそうであるが、インフラ整備が間接的にDXの普及に寄与するような事業をピックアップしてはどうか。
3. インフラ経営については、道路整備や治水による効果をPRすることも経営に寄与する。重要な取組のPRは継続的に実施した方がよい。社会資本整備に対する理解があればインフラ整備の更なる促進につながる。
4. 関東ブロックではネットワークの整備が非常に重要である。特にコロナ禍では混雑緩和が重要な意味を持つため、その点でPRしても良いのではないか。また、空港・港湾については国際競争力強化に関わるため、速やかな整備が必要である。人流だけでなく、物流は情報化社会でも存在し続ける。特に、物流では首都圏に集中しているという現状があり、物理的な整備と合わせてデジタル化の推進が必要である。